

「たまり場こそがや」

「たまり場こそがや」（代表：田中富美子）は、今から20年前の平成9年8月、町内に高齢者・独居老人が多くなったので「福祉」について考えようと、小菅ヶ谷第一町内有志の話し合いから誕生しました。

基本は高齢者が、住み慣れた家庭や地域で安心して暮らしていただけることであり、一人でも多くの人達が、人と人のふれあいの中で、元気で楽しい時間を過ごせるようにとの願いで立ち上げられました。

「人と人とのつながりを大切に」をモットーに、毎月1回（第3火曜日）小菅ヶ谷地域ケアプラザで開催され、年1回のバス旅行・幼稚園児の敬老訪問・フラワーアレンジメント・フラダンス等、その時々を利用者の方に喜ばれるイベントが行われています。

1回の利用者は平均30名・ボランティアは平均28名。

訪問した日の午前中は大人のぬり絵で童心に戻り、その後わきあいあいとした雰囲気の中で昼食をおいしそうに食べておられました。午後は昭和の時代の歌でしりとりをしたり、歌遊びでは皆さん大きなお口を開いて元気に歌われていました。おやつタイムに続く今月のお誕生日会では、ハッピーバースデーを歌い、会が終わりしました。多数の方が集まり大きな声を出す事が一人一人の元気に繋がりが、引きこもりがちだった方も「初めの一步」で参加されて、今では楽しみながら毎回参加されています。



午前・ぬり絵



午後・歌遊び

帰り際に90歳代の利用者の方から「あ・た・ま」を使ってストレスをためない事！「あ・新しいこと」を「た・楽しく」「ま・前向きに」とのコメントを頂きました。元気で長生きの秘訣を教わり、目から鱗の思いで今後の人生の指針にしたいと思います。（田中・鈴木）



昼食

交通遺児世帯への支援事業のご案内

この事業は、神奈川県社会福祉協議会に設置されている「かながわ交通遺児援護基金」を財源とし、交通遺児や遺児世帯への継続的な援助、激励を行っています。

1 対象

神奈川県内に居住し、交通事故等により、遺児となった20歳未満の子とその世帯

2 交通遺児給付金の種類

- (1) 激励金：50,000円（小学校入学時、中学校入学時、中学校卒業時、高等学校卒業時）
- (2) 見舞金：100,000円（労働災害見舞金の給付金を受けていない交通遺児世帯）
- (3) 栄区社会福祉協議会善意銀行配分：10,000円

3 交通遺児親子交流会事業

交通遺児世帯を対象にした、ディズニーランド親子交流会やコンサートへの招待などを実施しています。

該当となる世帯の受付は、随時行っています。栄区社会福祉協議会まで、お問い合わせください。

本誌は、区民の皆様から寄せられた共同募金の一部を用いて発行し、自治会・町内会のご協力で全世帯にお配りしています。

第9回 さかえ福祉フェスタ

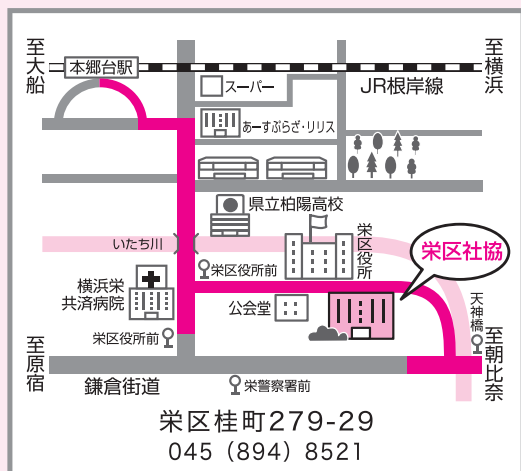
本郷台駅前で開催する介護応援イベントです。

日時 10月7日（土）
11:00~14:00

*小雨決行

場所 本郷台駅前広場

みんなで遊びに来てネ



【編集後記】
高齢者がかかわる交通事故が、数多く報道されています。ブレーキとアクセルを踏み間違えての被害も多いようにも思いますが、歩道にいる人への被害が多い人が犠牲になるもので、安全な場所にいる人が犠牲になるもので、う。高齢者の私としては残念でなりません。ふりかえると、「今までできてきたのに、何で...」ということが増えてきたのには、人間は必ずミスを犯します。ソフトカーと名付けてメデイア等に積極的に提案を始めてくれる人がいます。人が積極的を提案しても、速度を抑えることで多くの事故を回避できるはずと、歩行者や他の車とコミュニケーションする仕組みを組み込めないかと考えているのでした。私の反省を踏まえて、スピードだけを追求してきた社会を、脱スピッド社会にできたらいかならないかと願っています。 藤木

【栄区社会福祉協議会広報編集委員】
豊田（堀田 賢一） 笠間（田中 貞代）
小菅ヶ谷（浦井 秀治） 本郷中央（長沼 忠彦）
本郷第三（池永 恵子） 野田（二村 忠彦）
上郷西（藤木 トミ子） 野田（横尾美南子）
上郷東（鈴木アヤ子） たんぼ（大森真由美）

さかえ区社協だより

No.46

発行：社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会

〒247-0005 横浜市栄区桂町 279 - 29 ピアハッピー栄（栄区福祉保健活動拠点）内

電話 045 (894) 8521 Fax 045 (892) 8974

E-MAIL : office@sakaeku-shakyo.jp URL : http://www.sakaeku-shakyo.jp

平成29年8月1日発行

承認：栄区連第31号

楽しんでます！ ガイドボランティア！！

障害のある人が安心して外出できるように、目的地まで付き添いするボランティアの事です。主な活動内容は自宅から学校への登校、バス乗り場までの付き添い、お買い物やイベント会場への付き添い、通所施設への送迎、余暇外出など、依頼者のニーズは様々です。今回は実際に活動されている二人のガイドボランティアさんの様子をご紹介します。

ガイドボランティアOさんの活動

依頼者が楽しみにしている茶話会に参加するため、自宅から10分ほどの地域ケアプラザへ車いすを利用しての外出支援です。



待ち合わせの時間に依頼者宅へ。「今日もよろしくお願います。」

目的地までおしゃべりを楽しみながらお散歩気分です。

道行く自転車や自動車にも注意が必要です。

楽しみの茶話会会場に到着！楽しんできてくださいね！

ガイドボランティアSさんの活動

依頼者の住んでいるグループホームから区内の活動ホームまでの付き添いです。徒歩とバスを利用しての外出です。



約束の時間にお迎えに上がります。グループホームの職員さんに見送られながら、活動ホームに向けて出発です！同じ外出を何度も付き添いしているの二人は仲良しです。

最寄りのバス停に向かう途中、きれいなお花を眺めながら、ちょっとした散策です。

バスに乗車し10分で下車します。

バスを下車してから、5分ほど歩けばいつもの活動ホームに到着です。今日も楽しんでお過ごしください！

Oさんは栄区移動情報センターが開催するガイドボランティア講座に参加したことがきっかけでガイドボランティアの活動を始めたそうです。この活動のやりがいについて、「障害のある人の役に立てるならありがたい」とおっしゃるOさん。これからもよろしくお願いします！

Sさんは以前から手話サークルの活動にも参加され、障害のある人と関わる機会も多かったため、外出支援の力になればと思いガイドボランティア活動を始められたそうです。活動のやりがいは、依頼者からの笑顔とありがとうの言葉とのこと。ガイドボランティア活動へのご理解とご支援、本当にありがとうございます。

今回紹介させていただいたお二人のほかにも、日々たくさんガイドボランティアさんが障害のある人の外出支援をしてくださっています。

登録手続きは簡単な用紙にご記入いただくだけです。登録後の活動には活動奨励金（「横浜市ガイドボランティア事業」の定めにより、原則1回500円、自宅から活動場所まで交通費が掛かるときは1回1,000円）がガイドボランティアに支払われます。

いかがでしょうか……。18歳以上であれば特に資格は必要ありません。「空いた時間だけなら支援できる」など、関心のある方はもちろん、「自分にできるが不安」という方も是非、栄区移動情報センター（栄区社協内）までお問い合わせください。

区社協ホームページでも事業紹介をしています。

詳しくはコチラ ▶ 栄区社協 検索

視覚障害のある方にも広報紙の情報を提供できるように音声版をご用意しておりますので、ご希望の方は栄区社会福祉協議会までお問い合わせください。

豊田地区

- 1 地区交流事業
 - ・「豊田連合運動会」支援 6月11日(日)
 - ・「シニアクラブ連合文化福祉大会」後援 7月2日(日)
 - ・「豊田ケアプラザ秋祭り」共催 9月24日(日)
 - ・「豊田ふれあいフェスティバル」支援 10月14日(土)
 - ・「豊田みよりの集い」開催 11月18日(土)
 - 2 広報活動
 - ・広報紙「ふれあい豊田」発行(9月・3月・5月)
 - 3 地域福祉事業(助成)
 - ・民生委員児童委員協議会
 - ・NPO法人積み木
 - ・各地域サロン事業等
 - ・豊田シニアクラブ連合会
 - 4 青少年対策事業
 - ・「社会を明るくする運動」協賛 7月8日(土)
 - ・「千秀センター」助成
 - ・「エンジョイパークとよだ」支援 3月24日(土)
 - 5 地域福祉保健計画の推進
 - ・豊田地区支えあい連絡会
 - ・見守り/子ども/ネットワーク委員会
 - ・あいさつ運動推進委員会
 - ・広報委員会
 - 6 研修会
 - ・民生委員児童委員協議会主催の研修会への参加
 - ・連合町内会自治会主催の研修会への参加
 - ・市・区社協開催の研修会への参加
- 会長 堀田 賢一 (Tel 892-4079)

小管ヶ谷地区

- 誰もがこの住み慣れた町で、安心して暮らせる町づくりを目指し「みんなでつくるふるさと小管ヶ谷」を合言葉に以下のような項目に取り組み、福祉活動を行っています。
- 1 地域福祉を推進するための調査及び研究
 - ・在宅の高齢者(70歳以上)の実態把握
 - 2 地域福祉を推進するための事業の企画及び実施
 - (1) 高齢者並びに障がい者福祉のための活動
 - ・見守りを兼ねた配食サービス及び昼食懇談会(いちご会事業)
 - ・中途障がい者及び障がいのある高齢者の交流会活動(実管会事業)
 - ・敬老の集い開催(文化事業) 9月16日(土)14時~ 栄公会堂
 - ・敬老記念品の贈呈(対象:70歳以上の方)
 - (2) 研修会の開催
 - ・「子育て支援講座」
 - ・「防災講座」
 - ・「地域での支え合いに関する講座」など
 - (3) 青少年育成活動や児童福祉の活動支援
 - 3 地域福祉や地域住民の健康づくりを推進するための団体・機関との連携と支援
 - 4 会報「小管ヶ谷地区社協だより」の発行
 - 5 小管ヶ谷つながるプラン推進会議に参画
 - 6 小管ヶ谷連合町内会自治会との連携
 - 7 賛助金の募集
 - 8 本会の目的達成のために必要な事業の実施
- 会長 田中 伸一 (Tel 891-4995)

本郷第三地区

- 1 ふれあいサロンと世代間交流事業(原則月1回)
 - ・鍛冶ヶ谷・ローレル地区「ふれあいサロン」
 - ・「なでしこサロン」
 - ・「中野富士見・ふれあいサロン」
 - ・「プリンス会館・おしゃべりサロン」
 - ・「みんなの広場・たけのこ」
 - 2 敬老事業
 - ・「慶寿会」の開催10月29日(日)(本郷小学校) 70歳以上の高齢者、65歳以上の一人暮らしの高齢者を対象とする地区合同懇親会
 - ・各町内会・自治会の敬老事業への助成
 - 3 広報活動 広報紙「本三みらい」の発行(年4回、内2回は全戸配布)
 - 4 「本郷第三地区支えあいネットワーク」事業推進(地域福祉保健計画の推進)
 - 5 各福祉団体への助成
 - ・配食サービス「配食グループ・こだま」
 - ・中途障がい者ミニデイサービス「ぐる〜ぷ・なのはな」
 - ・子育て支援「子ども広場・モーリース」
 - ・交通安全母の会
 - ・保健活動推進委員会「いきいき健康づくり」
 - 6 各助成福祉団体との交流会
- 会長 渡邊 すみ江 (Tel 891-1640)

上郷東地区

- 《運営》
- 平成29年度は第3期地域福祉保健計画推進のため、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにみんなで支え、見守る活動を各種団体とつながりながら進めます。
- 《主要活動》
- 1 各町内会、自治会が実施する敬老の集いを支援する。
 - ・町内会・自治会(11組織)が行う敬老事業への助成
 - ・要介護4、5の方がいる家庭に見舞品の贈呈
 - 2 一人暮らし高齢者、高齢者世帯の方々とふれあい懇親食事を民児協と共催する。
 - ・一人暮らし高齢者との食事会(4地区に分割して実施)の開催
 - ・高齢者バスハイク視察事業の実施
 - 3 各種サロン、健康づくり、見守り活動を支援する。
 - ・上郷地区の全単位町内会で行われているサロンへの支援
 - ・地域の各種見守り活動・サロン活動(16団体)への助成
 - 4 次世代育成研修会を保護司、更生保護女性会と共催し、育成事業に対し支援をする。
 - ・次世代育成研修(平成30年2月25日開催)の実施
 - 5 地区社協だよりの全戸配布(ダイジェスト版)による広報活動を強化する。
 - ・地区社協だより年2回発行(1回は全戸配付)
- 会長 高橋 勝美 (Tel 891-7012)

平成29年度 地区社会福祉協議会の活動内容

笠間地区

- 1 基本的な考え方
 - (1) 「自分たちの地域は自分たちで良くして行こう! まず自分たちで取り組もう!」という地域の課題解決に向けての調整役として取り組む
 - (2) 第3期かさま・つながるプラン推進会議と共に取り組む
 - 2 具体的な活動

町内会自治会長、民生委員、各種団体関係者の連携を深め、住民同士の顔のみえるまちを目指す

 - (1) 地域交流事業
 - ① 「笠間地区敬老の集い」(秋まつり)開催 10月8日(日)笠間小学校体育館
 - ② 交流の場づくり活動の支援と助成 各町内会自治会で月1回以上の開催
 - ③ 交流の場(各サロン団体)意見交換会の実施
 - ④ 他団体との交流
 - (2) 福祉事業
 - ① 在宅福祉サービス団体への支援と助成
 - ・配食サービスの会みつ葉
 - ② 福祉サービス団体への支援と助成
 - ・ニコニコさろん ・ふれあい昼食会
 - (3) 広報、研修、調査事業
 - ① 広報活動 「ふくし笠間」年4回の発行
 - ② 研修活動 知識と情報の習得など
 - ③ 調査活動 困りごとの住民ニーズ、支援者(担い手)の把握
 - (4) 関係団体と連携強化
 - ① 第3期かさま・つながるプラン推進会議
 - ② 笠間連合町内会自治会行事への参加協力
 - ③ 横浜市笠間地域ケアプラザへの参加協力
 - ④ 小学校・中学校行事への参加
- 会長 本田 寛 (Tel 894-0319)

本郷中央地区

- 地区社会福祉協議会と連合町内会自治会との連携が更に密になっておりますので、地域住民の安全・安心のため、次の福祉活動に重点を置き、事業を展開してまいります。
- 1 「敬老のつどい」

65歳以上の方々をお招きし、9月18日(月・敬老の日)栄公会堂にて高齢者の交流のつどいを開催します。
 - 2 「ふれあい通信」

本郷中央地区の組織・福祉活動を理解していただきたく、年3回発行して、全戸配布します。
 - 3 「団体活動推進事業」

「三水会」「公田山百合会」「子育て喫茶げんき」「げんき広場」「ふくろうカフェ」「ばん、ばん、ぱんだ」に今年は「げんき食堂」を加え、高齢者から未就園児まで、幅広い世代に地域で元気に過ごしていただけるよう支援します。
 - 4 「支えあい連絡会協働事業」

支えあい連絡会と協働して「自治会訪問」「福祉講座」「フォーラム」など福祉増進のための取り組みを実施します。
 - 5 「特志賛助会員の募集」

地域福祉の発展と充実を図るために、賛助会員の募集を行います。
- 会長 馬場 熙一郎 (Tel 893-9164)

上郷西地区

- 地区社会福祉協議会と連合町内会が両輪となり、29年度はさらなる地域福祉の向上に取り組みます。具体的には、サロンやイベントを通じ世代間交流を活発に進めていきます。
- 1 自治会・町内会と連携し、困っている人に手を差し伸べる見守りネットワークづくりに取り組みます。
 - 2 地域交流事業
 - ① 敬老の集いは、9月18日(月・敬老の日)に上郷中学校の体育館で70歳以上の方をお招きし連合町会と共催で開催します。
 - ② かみごう☆子どもキラキラフェスタのイベントを通じて世代間交流を促進します。
 - ③ 世代間交流サロンめぐりを通じて、地域の皆様との交流の活発化を進めます。
 - 3 第3期福祉保健計画の地区別計画に積極的に参加し、具体的課題に取り組みます。
 - ① 見守り検討委員会を中心に、高齢者・子育て世代の支援。
 - ② まちの活性化交流委員会では、健康づくり、イベントを通じて世代間の交流促進。
 - ③ 防犯・防災委員会では、自治会・町内会と連携し地域の安心安全なまちづくりに取り組みます。
 - 4 福祉講座の強化に取り組みます。特に健康づくりは地域の高齢者施設と連携し専門的な講座を進めます。食の講座は体験主体に進めます。
 - 5 広報活動として、社協の取り組み、連合町会行事の紹介、自治会町内会が取り組む福祉活動の紹介、つながるプランの進捗状況等、地域の皆様に情報発信を、年4回全戸配布で行います。
 - 6 地区社協理事研修会を開催し、相互研鑽に取り組みます。
- 会長 塚本 忠志 (Tel 891-0981)

各地区社協活動の様子です



本郷中央地区【ミニリンピック】



豊田地区【あいさつ運動標語コンテスト】



本郷第三地区【慶寿会】



笠間地区【おにぎり作って食べちゃおう】



上郷西地区【敬老の集い】



小管ヶ谷地区【敬老昼食懇談会】



上郷東地区【サロン見守り交流会】

送迎サービス事業

- ・利用登録者 336名
- ・送迎ボランティア登録数 20名
- ・送迎回数 延べ1,389回
- ・送迎ボランティア連絡会 4回

法人運営

- ・各種会員部会・分科会開催
- ・理事会・評議員会等開催

福祉保健活動拠点運営

- ・利用団体 82団体登録
- ・利用回数 延べ2,972回

地域福祉推進事業

- ・地域ケアプラザ支援
- ・地域支えあいネットワーク参加
- ・生活支援体制整備事業

広報啓発事業

- ・広報誌「区社協だより」発行 2回
- ・ホームページによる情報提供 全22回更新
- ・社会福祉大会開催
- ・障害者週間キャンペーン実施

地区社協支援事業

- ・地区社協研修会
- ・地区社協福祉推進事業助成金

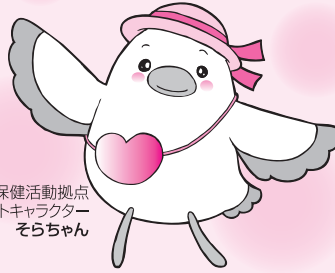
障害児・者支援事業

- ・障害児・者の余暇活動支援
- ・障害者等当事者団体支援

共同募金・年末たすけあい配分事業

- ・地区社協への助成
- ・社会を明るくする運動への助成
- ・小災害見舞・旅行病人法外援護等

栄区社会福祉協議会は 平成28年度



生活福祉資金貸付事業

- ・生活福祉資金相談件数 75件
- ・生活福祉資金貸付件数 10件
- ・総合支援資金相談件数 6件
- ・総合支援資金貸付件数 0件

権利擁護事業

- ・栄区社協あんしんセンター 契約件数 20件
- ・相談・訪問等支援回数 1,672回

移動情報センター事業

- ・相談受付数 79件
- ・ガイドボランティア登録数 36名
- ・ガイドボランティア講座 延べ42名

善意銀行運営事業

- ・寄託金品・物品受付 31件のご寄付
- ・会員等へ配分

こんな事業を行いました

福祉教育

- ・福祉教育出張講座 延べ8校で実施 参加者1,092名
- ・サマーボランティアスクール 延べ85名参加
- ・先生のための福祉講座開催 延べ30名参加

ボランティアセンター運営事業

- ・ボランティア情報紙「そら」発行 4回
- ・各種連絡会（配食・ちょこボラ） 4回
- ・講座（手話入門講座等） 延べ112名参加
- ・ボランティア 依頼件数 137件 調整件数 483件
- ・紹介件数 127件 紹介人数 309名

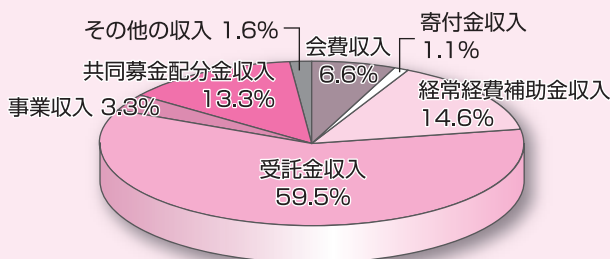
さかえふれあい助成金

- ・総額 7,776,000円 件数 97件
- ・ボランティア団体・障害当事者団体・施設等へ配分

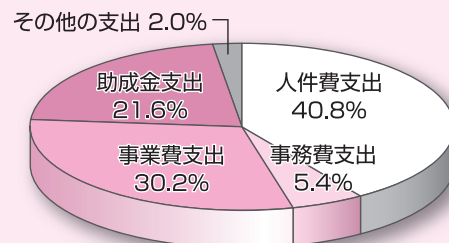
平成28年度決算

収入	96,753,188円（前年度繰越金23,515,259円含む）
支出	75,561,693円
次年度繰越金	21,191,495円

収入



支出



〈事業活動による収支における収入・支出の状況〉（前年度繰越金、繰入金収支を除く）

平成28年度善意銀行預託者（順不同・敬称略）

善意銀行にご寄付をいただきありがとうございました。
栄区内のさまざまな地域活動団体への助成財源として、活用させていただきます。

栄区民謡協会
ぬくもりこすかや
栄区民謡連盟
長沼ことぶきサロン
くつろぎ
栄区舞踊連盟

栄区舞踊協会
神奈川土建一般労働組合横浜戸塚支部
かつら愛児園
栄区いたち川右支川水辺愛護会
栄区美術家協会
谷口パンお菓子教室

栄区三曲協会
横浜市栄スポーツセンター
横浜農協本郷農業まつり実行委員会
大船ルーテル教会学校
手作りパン教室ライラック

亀澤 弘
藤見美代子
上山由美子
長沼 重雄

※他、匿名2名の方にご寄付いただいております。



賛助会員のご紹介

平成28年4月1日～平成29年3月31日

栄区社会福祉協議会へのご支援ご協力ありがとうございました

法人賛助会員(順不同・敬称略)

アミーユレジデンス戸塚南
NPO法人 さかえ区民活動支援協会
小規模多機能事業所「晴」
テイスサービス散歩道
飯島幼稚園
小菅ヶ谷幼稚園
認定こども園 いのやま
医療法人 桑樹会 木村内科・胃腸内科
医療法人 慶寿会 小笹医院
医療法人 若竹クリニック
医療法人社団 田中整形外科医院
江口医院
垣内動物病院
永井眼科医院
みながわ内科クリニック

鎌倉ファーマシー大船薬局
株式会社 oot
株式会社 おくう
株式会社 機設エンジニアリング工業
株式会社 倉本工業
株式会社 グランコート
株式会社 シーケン
株式会社 装美
株式会社 田中造園
株式会社 利根川工務店
株式会社 浜一
大紀工業株式会社 横浜工場
東京システム工業株式会社
二和印刷株式会社
宗教法人 正安寺

宗教法人 本郷台キリスト教会
税理士法人 横浜税務会計
かおる葬祭大船駅前斎場
浜船
有限会社 泉製作所
有限会社 近江 才オミ薬局 栄店
有限会社 越智産業
有限会社 カウベルコーポレーション
有限会社 木村義肢工作研究所
有限会社 久保田塗装工業所
有限会社 天神薬局
有限会社 みのくち
有限会社 山下工務店
有限会社 山食
有限会社 よろい

個人賛助会員(順不同・敬称略)

相川 定夫	井出智恵美	加藤 裕之	齊藤 英昭	関根 アヤ	友田 征夫	福添 順子	森 博昭	あ お ば	ツツジの会
青木 和子	伊藤 幸子	金井 正敏	藤原 美緒	染谷キヨ子	豊 マサイ	福森千鶴子	安岡富美江	いたちカフェ	豊田男塾
青木 喜平	伊藤 幹生	軽野 幸男	榎原千賀子	高城 裕之	豊田 智子	藤木トミエ	安川 昭造	いの山	豊田リハビリ
青木 登	伊藤 元秀	川久保富江	坂本アヤ子	高木 幹夫	内藤 純子	藤田比呂美	谷津 直生	プラチナ会	教室ゆたか会
青木 順子	稲垣 昭彦	川崎すみ子	佐竹 将幸	高杉 良子	長島 飛鳥	藤間万里子	柳澤 恵子	パソコンクラブ	長 沼
青木 徳次	稲垣 典枝	川島 清治	佐藤 和子	高橋 磨弘	長瀬 潔	藤巻 秀二	矢部市太郎	いの山	ことぶきサロン
青柳 博	稲垣 早苗	川瀬 孝	佐藤喜久子	高橋 勝美	長瀬三知江	塚保 賢一	山崎 絹子	プラチナ会	ニコニコさろん
浅井 純一	稲見 忠典	川戸 正巳	佐藤 重幸	高橋 啓子	長瀬 宏	堀田 賢一	山田 直樹	生活応援チーム	配食サービス
赤堀 信夫	茨木 繁子	河原 文江	佐藤とし子	高橋 強	中田 和美	堀畑 朋子	山野 里美	大船パークタウン	グループ「ゆう」
秋本 洋子	岩崎 博子	川村 徳子	佐藤 範子	高橋 尚美	永田キヨミ	本田 克子	山吹 静子	自治会	配食サービスの会
秋山 澄子	岩谷 力男	神林 澄子	佐藤三樹子	高橋まさ子	長門 昌治	本田 桂子	山本 桂	笠間通り町	みつ葉
朝比奈和子	岩堀 昌子	木立富美子	佐藤 有一	高山 昭	中野 久恵	本田 寛	山本 里見	笠間内会	ハイツ集い処
浅見 正男	岩本 達子	北野 優子	佐藤 義雄	浦口きみ子	中村 輝子	本間 和男	山本 三樹	桂公田町会	ひばり会
芦川 弘	上坂 正茂	北原 裕子	三瓶 正章	竹内 勝利	中野ひろみ	牧野ハル子	吉川喜美子	おしゃべりサロン	笠間福住町内会
足立 裕	上野 富雄	北村 敦子	塩原 國雄	武田 輝明	西岡 光子	牧野万里子	吉川 勝	コスモス会	ぶらっとオアシス
雨宮 久	上野 雅雄	木村 利子	芝 京	田嶋 信子	西澤 愛子	増田 昌司	吉田 宏子	子育て喫茶	プリンス会館
荒井 英晴	上山由美子	木村 祐子	清水 恵子	多田 裕子	西澤 良充	増田 辰夫	吉村 洋子	「げんき」	おしゃべりサロン
荒井 文夫	内村 侃	日下部和夫	清水 路子	田中 功	西原 照夫	増田 眞理	米澤 宏一	子育てサロンの	ふれあい屋舎会
安齋 静子	畀見 恒次	日下部佳子	下条恵美子	田中 貞代	二本木由美子	松島 泉	米田 文江	の〜びのび	本郷台
安藤 薫	梅原 恵子	熊谷 礼子	白神 倫枝	田中 伸一	橋本 寿	松田 伯	米長 保	運営委員会	おしゃべりサロン
飯島 一美	榎本 友子	黒澤 克	白川 正信	田中 初芽	長谷川 宏	松本 一孝	涌井 秀治	子ども広場	みどり会
伊賀川洪一	大関千恵美	桑野 一磨	白倉 綾子	田中 文夫	畑中葵未子	松本寿吉郎	和田 和子	モーリス	ミニサービス
井川 英生	大友 隆行	桑原 倬司	新保 孝雄	谷口 澄子	畑中 俊彦	丸山 弘人	渡邊すみ江	さくらんぼ	どんぐり
池田 勝敏	大塚 実	小池 和子	神保 捷介	丹沢 和江	服部 泰子	三国紀代美	渡辺 紘	栄シニア	みんなの広場
池田 鈴枝	大灘 純江	小泉 邦広	須賀 勝正	知久 陽子	浜口 静子	三国 隆光	綿引 一男	パソコンクラブ	たけのこ
池田 宗義	大沼 妙子	濃野 正志	菅野 文夫	千葉 栄子	浜崎 清文	水越 春彦	綿引 恵子	五月会	
池永 恵子	大沼 治義	古宇田伸子	菅野 芳子	千葉 廣衛	林 眞	水沼 貞雄		サロンかみの	
池森 幸子	大野 佳子	湖上 忍	杉本須美子	千葉智恵子	原 美知子	三留芙美子		サロンドアイ	
生駒 圭治	大谷 弥生	小島 卓恵	杉本まりよ	千葉 宰	原 孝之	湊谷 進		サロンふれあい	
石井 浅和	岡田 忠男	後藤猪三郎	杉本 良一	塚本 忠志	原田 玲子	三原 廣子		三水会	
石井 貞子	小川 敏夫	後藤 誠	杉山 紀子	辻 興亜	半田 久子	宮地 和子		世代交流サロン	
石井 千鶴	小田 輝子	後藤八重子	鈴木アヤ子	角田 正勝	樋口 雅彦	宮下 圭子		ひだまり	
石井 優太	小野 薫	小林 新次	鈴木 宏一	角田 文枝	平岡 幸夫	村井 義章		実行委員会	
石澤 洋一	折田 藍子	小林 弘子	鈴木 繁	鶴岡 昭充	平井 薫	村岡てる子		世代交流サロン	
石田 順子	片岡喜久江	小林 博行	鈴木シズ子	手塚やす子	平川 雅清	村上 清一		ゆずりは	
石山 俊雄	片山 榮一	小山 幸美	鈴木 雅雄	出淵 至毅	廣澤 次江	村田可代子		第二大船	
石山 正彦	加藤 昭子	近藤 淳	鈴木まゆみ	藤堂 勝彦	深井 淳之	村野 悦子		パークタウン	
磯部美津子	加藤 一正	佐井 和枝	須山 豊	戸潤 弘志	深草 伸一	持田 忠		自治会	
板倉 憲一	加藤 笙子	齊藤 和子	関 由利子	富沢 シツ	福岡 雅和	森 康司		笠間田立町内会	

賛助会員を募集しています 納入方法：栄区社協窓口または、地区社協を通じての納入をお願いいたします。

- 法人賛助会費 一口(5,000円)より
 - 個人賛助会費 一口(1,000円)より
- 皆様からいただいた賛助会費の50%は、身近な各地区社会福祉協議会へ還元され、また50%は、区社会福祉協議会等が行う各種福祉保健活動に有効に活用されています。

平成28年度は賛助会費を次の事業に使わせていただきました

- 7地区社会福祉協議会へ還元
- 障害のある方たちへの支援

平成29年度は次の事業に使わせていただく予定です

- 7地区社会福祉協議会へ還元
 - 障害のある方たちへの支援
- 障害者週間キャンペーンなどの啓発事業を行う予定です。